



よこはま 民児協だより

令和6年3月発行
横浜市民生委員児童委員協議会

横浜市中区桜木町1-1

☎045-201-8618

<http://www.yokohamashakyo.jp/minsei/index.html>

No.49

会長 あいさつ

令和5年度は民生委員・児童委員、主任児童委員の活動が従来通りに戻ったように思えます。対面での訪問活動や各種サロンの開催、小中学校との交流、地域行事など今まで築いてきた活動を前に進めることができているようです。全国民生委員児童委員連合会の活動も以前のような内容に戻ってきました。各種会議も全国・指定都市の代表が一堂に会して開催されました。関東ブロックの大会も参加委員が集まり交流を深めることができました。市民児協でもいろいろな大会への参加で理事の皆さん同士の交流、絆が深まり、各区の活動の様子を共有でき、情報交換しています。

今、民生委員・児童委員の年齢要件の問題が横浜市で検討されています。地区民児協内で委員の考えや意見を集約していただきましたところ1700件余り提出され、市民児協内でも更に意見交換を進めました。委員活動の負担軽減についても考えていかなければ、なり手確保につなげるのは難しいと思います。現在モデル区で検討実施しています。いずれにせよ地区民児協内での委員同士の絆を深め、お互いに協力しながら活動を進めていくことが今の私たちがまず取り組める重要なことと思います。



横浜市民生委員児童委員協議会 会長 石井 マサ子



関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会 参加報告

第83回関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会が令和5年9月7日(木)、8日(金)に新潟県新潟市で開催され、横浜市民児協理事8名、事務局2名で参加しました。

1日目は全体会と記念講演が行われ、三味線プレイヤーの史佳 Fumiyoshi氏より「三味線と生きる～絶望から救ってくれた母の一言～」というテーマでお話いただきました。

2日目は分科会協議が行われ『アフターコロナの民生委員・児童委員活動 ～支援が必要な「気になるひと」への地域のネットワークと支援～』のテーマでは、横浜市から本田桂子理事(栄区)より実践報告を行いました。内容はコロナウイルスによる生活困窮の相談が区社協へ多く寄せられたことをきっかけに食支援を行ったことです。民生委員や地区社協の地域住民の協力があったことにより、食のみではなく、温かいお気持ちもお届けできる会となりました。また区域の活動から、より多くの人へという想いで地区単位の活動に発展し、マルシェを開催しました。誰もが参加できる楽しい催しとなり、実際に顔を合わせることで、地域の声を聞く重要な場となりました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、昨年まで中止していた情報交換が行われ、有意義な2日間となりました。



本田理事による実践報告



横浜市の参加者

再開してきた各区の取組や区民まつりの様子

鶴見

区民まつり

春の三ツ池公園フェスティバルと秋の臨海フェスティバルで、民児協のたすきをかけた民生委員が「ちょっとした悩み事も、民生委員にご相談ください。」など声掛けしながら、啓発用ポケットティッシュをお渡しました。



神奈川

区民まつり

主任児童委員が中心となり、スタンプラリー、キャッピーの着ぐるみ、啓発物品の配布等により、オレンジリボン運動への理解と参加を呼びかけました。



西

区民まつり

民児協ブースでは、民生委員の存在を身近に感じられるよう、活動紹介パネルの展示や、オリジナル缶バッジを作成し配布しました。主任児童委員ブースでは、カレーなどの販売を行い、大盛況でした。



中

区・地区の取組

埋地地区では第5回夏休みラジオ体操を開催。7日間で、幼児から高齢者まで延べ1,339名が参加。竹馬等の昔遊びも提供され、大変好評で交流の場を増やしました。地域との関わりが一層深まりました。



南

区・地区の取組

民生委員啓発用ポケットティッシュを作成し各地域のお祭りなどで啓発活動を行いました。また「民生委員の日」や「いきいきふれあい南なんデー」では民生委員懸垂幕を掲出し広く区民に周知しました。



港南

区・地区の取組

来場者数を制限して開催していた「0歳からのおやこコンサート」でしたが、今年度は人数を増やして開催し、多くの方が参加することができました。





令和5年5月に新型コロナウイルスが5類へと移行され、中止や縮小傾向であった様々な活動が再開されてきました。今回は、各区の取組や区民まつりの様子について、ご紹介します。

保土ヶ谷

区民
まつり

区民児協のブースを出展し、啓発物品（不織布マスクとPRカード）の配布やポスター・パネルの展示、お話コーナーでの相談対応等により区の活動をPRしました。当日は天候にも恵まれ、大盛況でした！



旭

区民
まつり

民児協ブースでは啓発物の配布と民生委員の認知度を聞くアンケートを実施。主任児童委員ブースでは手作り玩具の配布やボーリングを実施。雨中でしたが多くの方が笑顔で参加してください、オリジナルの不織布のバッグも好評でした。



磯子

区民
まつり

主任児童委員を中心に、手作りむかし遊び広場（輪投げ、コマ回し等）やクイズコーナーを開催。子ども達との交流もでき、親御さんにも民生委員活動やオレンジリボン等を楽しみながら学べる良い機会になりました。



金沢

区民
まつり

民生委員によるコーヒーブース、主任児童委員と中学生ボランティアによる模擬店や子どもの遊び場を出展。民生委員への相談コーナーも設置。コーヒーを飲みながら談笑する方々、親子で一緒に遊ぶ姿等たくさんの笑顔であふれていました。



港北

区・地区
の取組

樽地区では、高齢者昼食会を令和4年度から再開。新しい地域ボランティアも加わり、協力しながら、食後の演奏会や健康体操等、参加者の方が少しでも日常を楽しく過ごせるような活動を企画・運営しています。



緑

区民
まつり

主任児童委員は、こどもの発達を促すために区内保育園で考案された「ミドリんたいそう」を区役所職員とコラボで披露しました。客席のお子さん達もノリノリで、一緒に体操していました。



青葉

区・地区
の取組

全体研修をはじめ各種研修を再開。グループ研修では、回数を増やして密を避けるとともに、新任民生委員が日頃の活動で感じている疑問を質問しやすいよう、少人数の班分けにする等の工夫を凝らして研修の充実を図っています。



都筑

区民
まつり

区民児協機関誌「都筑の和」を配布しながら、ブースにお越しいただいた方々に対して、民生委員としての役割の周知、民生委員活動の紹介等を行い、交流を深めました。



戸塚

区・地区
の取組

地区を越えたつながりを深めるため、地区会長副会長の宿泊研修を行いました。令和5年度は群馬県沼田市を訪問し、子どもから高齢者まで、年齢も障害も関係なく交流できる複合施設を見学し、貴重な学びの機会となり、委員同士の交流も図られました。



栄

区・地区
の取組

～顔のみえるまちづくりを目指して（本郷第三地区支えあいネットワーク）～「本三支えあいフェスタ2023」を開催しました。民生委員として協力し、笑顔あふれる催しとなりました。



泉

区民
まつり

泉区民ふれあいまつりで、主任児童委員が区役所こども家庭支援課のブースの協力をしました。泉区オリジナルの子育て応援マークの啓発や、来場者にボディペイントを施すイベントをしました。



瀬谷

区民
まつり

区内12地区民児協の活動紹介パネルを展示。パネルの内容について答える「パネル展クイズ」実施。ミンジーイラスト付きのかわいいグッズをお渡しし、幅広い世代の多くの方に民生委員・児童委員の活動を知ってもらう機会になりました。



笑顔に再会!

活動が再開されて、民生委員同士で顔を合わせる場面も増えたのではないのでしょうか。再開にあたり工夫をしながら行うことも多いですが、困ったときに仲間と話し合える関係を大切にし、みんなで一緒に楽しみながら活動していきましょう!

地区民児協 活動報告

南
都筑 戸塚

毎号3区ずつ、
特徴的な取組みをしている地区を取り
上げていきます。

都筑区 都筑荏田地区

新たな船出

昨年12月、23名の新たな体制で出航した都筑荏田地区民児協、早くも1年が経過しました。

各委員は自分の仕事を持ちつつ、日常の目につく困りごと、また見えないところでの様々な出来事をキャッチし、対応しています。決して一人で悩まず、仲間の意見も参考にしながら活動しています。

まず、訪問して感じることは、会話の大切さです。お会いするとついつい話し込む事が多いですが相手の話をよく聞くことが大切です。

地域でサロン等を開催すると、大勢の方々が集い、その催事で皆さんが笑顔で会話されている姿を微笑ましく思います。また、フォーラム(子育て・認知症など)を企画すると、関心のある年代の方々は会場・オンラインでの参加を希望され盛況です。

一人では何も出来ないけれど 何かのきっかけで、人は大きく動きます。そしてその中からサークルなどが出来る事もあります。

私達、民生委員・児童委員は微力ですが、ちょっとしたアイデアを出し合い、住民の皆さんの元気付けのサポートに出来たら幸いです。健康第一、地域に活力を捧げに、一步一步進んでまいります。

会長 伊東 保恵



南区 井土ヶ谷地区

あなたに寄り添う民生委員

5月12日は「民生委員・児童委員の日」でした。井土ヶ谷駅で民生委員のPRを行いました。ポケットティッシュを配ってまずは民生委員という存在を知ってもらいました。

民生委員は、あなたの隣にいる、面倒見のいいおじさんとおばさんです。皆さんが住んでいる町では信頼をされています。

特別な資格は持っていませんし、福祉関係の専門家でもありませんが、福祉の勉強を毎月しています。あなたの町で福祉の相談に乗っています。もちろん秘密を守ります。

一番適している専門の方へのパイプを持っています。あなたを紹介することができます。

こういう気持ちをわかってもらいたくての、駅でのPRでした。

相談を受けるハードルは下げて、絶えず勉強をして関係機関との連絡を密にしてこれからも活動をしていきます。

会長 佐々木 哲夫



戸塚区 名瀬地区

地域の新たな輪

戸塚区の名瀬地区では、子どもの居場所や新たな地域交流の場づくり、また貧困に対する支援について検討する中で、フードパントリーを4回実施しました。フードパントリーは参加者からとても喜ばれ、食に対するニーズが確認でき、また親子の参加が多いことから、こども食堂を立ち上げることになりました。

プレ研修などさまざまな準備を重ね、令和5年5月から毎月開催しているこども食堂には、子どもたちと保護者が毎回30名以上参加しており、子どもたちの地域の居場所を作ることができました。また、今まで地域活動の経験のない方がスタッフに加わるとともに、フードパントリーを通じてつながりのできた企業や協力者から食材の提供を受けるなど、地域の新たな輪を作ることができました。

会長 新井 敏行



主任児童委員連絡会活動紹介

旭区

旭区は南北に長く、面積は市内4位です。20地区、定数40人の主任児童委員が5つの部会に分かれ活動しています。

毎年一回、子育て親子同士の交流の場づくりと主任児童委員のPRを兼ねた「あさひ・ゆかいなコンサート」を開催しています。また、区内公立小学校の5・6年生を対象にした「ジュニアボランティア体験事業～民生委員とともに～」令和6年度には25年目を迎えます。多岐にわたる主任児童委員の活動ですが、『無理をせず、自分を大事に、楽しく活動』を目標として、和気あいあいと様々なことに取り組んでいきます。

百の理屈より一つの笑顔 みんなの笑顔が見られますように。

旭区主任児童委員連絡会 代表 栗城 明日香



第92回全国民生委員児童委員大会

参加
報告

第92回全国民生委員児童委員大会が令和5年11月21日(火)、22日(水)に広島市で開催され、全国から約3,300人の民生委員・児童委員等が参加しました。1日目の特別講義では、映画監督の信友直子氏より、認知症の母と支える父、地域との関わり方等について体験に基づいたお話をうかがいました。地域の民生委員や地域包括支援センターに繋がり、家族で生き生きと過ごしていきえるようになったとの内容は大変貴重でした。2日目は、活動交流集会7種類と、シンポジウム2種類の中から選択する形式でした。「民生委員・児童委員の活動環境整備」では、担い手不足や負担軽減の課題や、それに対する工夫が発表されました。今後の活動へ活かすことのできる学

びの多い有意義な大会参加となりました。



大会1日目式典にて

広島ミンジー



オレンジリボン

たすきリレー

秋晴れの下、10月22日(日)に第15回子ども虐待防止「オレンジリボンたすきリレー」が都心・神奈川県内3つのコースからスタートし、横浜・象の鼻パークをゴールとして開催されました。ゴール会場の主任児童委員連絡会ブースでは、風船ロケット・ケロケロカップ・ハロウィンポンポンなどの手作りおもちゃと、「ご存じですか？主任児童委員」のチラシを来場者にお配りして、子ども虐待防止を呼びかけました。チラシを読んで、主任児童委員の役割にも興味を持っていただけたようでした。予想以上の来場者で、手作りおもちゃの数が不足してしまい、工作に一生懸命になりすぎてしまったという反省もありましたが、市内の主任児童委員の代表が集まって行う唯一の行事でもあるので、

お喋りをしながら作業をすることで、それぞれの地域の情報交換もできて、とても楽しい一日でした。



港南区主任児童委員連絡会 代表 渡邊 淳子

編集後記

昨年11月の全国民生委員児童委員大会で、災害に備える民生委員・児童委員活動10ヶ条の第1条「自分自身と家族の安全確保を最優先に考える」を再確認しました。

令和6年1月1日能登半島地震の大災害が起きました。被災地の民生委員・児童委員の皆様の被災・活動状況は、分かりませんが、自分自身と家族の安全確保を最優先で考えて行動された事と思います。

被災地の民生委員・児童委員の皆様が1日も早く日常を取り戻されることをお祈りします。

広報紙作成委員会 委員長 松浦 正義

【委員長】 松浦 正義

【顧問】 梁田 理恵子

【委員】 小林 政晴 今井 典代
黒川 暁博 中村 好美
鈴木 敦子 小嶋 優
紅林 千津子 魚谷 晶子